

令和7年度 事務事業評価シート（１）

[令和6年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	療養生活環境整備事業				事業番号	011-219	
担当部署名	健康福祉	局	保健所	部	保健医療業務		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	—		施策	—		
			無	取組の方向性	—					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—		ターゲット	—		
			無	取組	—					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画									
3	事業開始年度			平成 8 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠			難病の患者に対する医療等に関する法律（難病法）、療養生活環境整備事業実施要綱						

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁					
6	事業の対象	難病患者及び患者家族 （対象者数は堺市特定医療費（指定難病）受給者証交付件数：R7.3.31現在）				対象数	単位
						7715	人
7	事業の目的	難病患者支援センターにおいて、疾病別の学習会や患者交流会を行い、難病患者の療養生活の質の向上や在宅での適切な医療の確保をめざす。					
8	事業内容	○難病患者支援センターの管理運営を大阪府特定疾患研究会に委託し、患者交流会や疾病別の学習会、患者会活動の支援、ピアサポート等、難病患者支援の拠点として事業を展開する。 ○在宅で人工呼吸器を使用している指定難病患者に対し、医師の指示のもと診療報酬で定められた回数を超える訪問看護を受ける場合、その回数を超えた訪問看護にかかる費用を公費負担する。 ○難病患者等を担当するホームヘルパーの資質向上を図るため、専門の養成機関等に堺市の指定により、ホームヘルパー養成研修を実施する。介護職員初任者研修修了者などを対象に、難病基礎課程Ⅰ及び難病基礎課程Ⅱに分けて、各1日を予定。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容						
9	主な支出先	一般社団法人 大阪府特定疾患研究会、訪問看護ステーション					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
	難病患者支援センターにおける学習会参加者の満足度	%		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
			目標値	100	100	100	100
			実績値	99	99		
達成率	99%	99%					
当該指標を選定した理由		難病患者支援センターにおける学習会に参加した患者が、当該学習会の内容に満足し、自らの療養生活に資することで、難病患者の療養生活及び疾病における質の向上が期待できるため					
目標値の設定根拠・算出方法		難病患者の学習会における参加満足度アンケート					
12	活動指標	単位		実績		目標	
	難病患者支援センターにおける学習会参加者数	人		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標値	700	700	700	
			実績値	630	531		
	達成率	90%	76%				
	当該指標を選定した理由		より多くの患者が学習会に参加することで、難病患者の療養生活の質の向上につながるため				
目標値の設定根拠・算出方法		学習会参加人数の実績値を踏まえ設定					

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	療養生活環境整備事業	事業番号	011-219
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	36,865	42,009	61,205	37,304	57,234
	国支出金	18,065	19,817	31,588	18,648	28,601
	財 府支出金	0	0	0	0	0
	源 市債	0	0	0	0	0
	内 其他（ ）	0	0	0	0	0
	記 受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	18,800	22,192	29,617	18,656	28,633
14	人件費（b）	4,100	4,050	8,100	7,349	8,022
15	年間経費（c）=(a)+(b)	40,965	46,059	69,305	44,653	65,256

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R6	決算				R6	決算		
16	その他報償費	R7	予算	33	17		R7	予算		
		R6	決算	144	72		R6	決算		
	通信運搬費	R7	予算	8	7		R7	予算		
		R6	決算	37	34		R6	決算		
	委託料在宅人工呼吸器使用患者訪問看護業務	R7	予算	15,737	7,869		R7	予算		
		R6	決算	34,457	17,229		R6	決算		
	難病患者拠点事業	R7	予算	21,526	10,763		R7	予算		
		R6	決算	22,596	11,298		R6	決算		
		R7	予算				R7	予算		
		R6	決算				R6	決算		
		R7	予算				R7	予算		
		R6	決算				R6	決算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和5年度	令和6年度
17	① 難病患者支援センターにおける学習会及び交流会参加人数	人	630	531
	② 上記①にかかる年間経費	千円	1,420	2,066
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	2,254	3,891
算出についての説明等		難病患者支援センター事業決算書から該当する事業にかかる事業費及び人件費を算出		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	疾病や就労、災害対策等、難病患者や患者家族のニーズに応じたテーマの学習会の開催及びきめ細かな相談支援を実施しており、学習会参加者の満足度は99%と非常に高い。引き続き、難病患者の療養生活の質の向上につながるよう、事業を実施する必要がある。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	本事業の実施により、難病患者やその家族が自身の疾病について知識や理解を深めたり、療養生活における悩みや不安を軽減し、療養生活の質の維持向上や在宅での適切な医療確保に寄与している。
----	--